

2024年3月8日
横芝光町企画空港課

手動運転中の自動運転バスと踏切遮断機の接触事故の発生について

3月7日(木曜日)、町内での自動運転実証実験中に、JR横芝駅近くの踏切で、手動運転中の自動運転バスの左側前方部に踏切遮断機が接触する自損事故について次のとおり経過報告いたします。

1. 発生日時 令和6年3月7日(木) 午前8時57分頃
2. 発生場所 JR総武本線横芝駅西側の第一千葉銚子街道踏切
3. 発生時の状況

自動運転バス(第2便)は、ピアシティ横芝光(カスミ横芝光店前)から横芝駅に向け出発し、上記の踏切に差し掛かる手前から搭乗員(運転手)による手動運転を行っていました。

実証実験中の運用では踏切手前の一時停止線までは自動運転で走行し、踏切横断は手動運転する運用となっておりましたが、本事案については、踏切から約100mほど手前から手動介入をしていました。手動介入の要因としては、対向車線の大型車両を回避するためであり、対向車を回避後踏切までの延長が短いことから、そのまま手動運転により走行を継続しました。

本来であれば踏切の手前の一時停止線で停止すべきところ、左右の安全を確認しながら徐行し、遮断機の警報音が鳴った時点で停車致しましたが、一時停止線を越えていた位置でしたので、車両の前方(左側サイドミラー取付部の上部)と遮断機が接触する物損事故が発生いたしました。

遮断機は車両との接触後、通常的位置へ戻っており鉄道への影響はありませんでした。

4. 被害の状況

乗員乗客	事故発生時の乗客(0人)及び搭乗員(運転手)に被害なし
踏切遮断機	被害なし
自動運転バス	大きな被害なし(ラッピングに若干の擦り傷が発生)
その他周辺被害	被害なし

5. 事故後の対応

- 発生直後 事故発生直後、速やかに警察と現場で実況見分し自損の程度が少ないため運行自体の再開に問題がないと判断を頂きましたが、町の判断により車両への影響がないか確認するため運休としました。
- 3月8日 安全管理体制を再点検し、自動運転車両点検・実地テスト走行を実施し問題がないことを確認できたため、安全対策をより一層強化し、再発防止に努めてまいります。
- 3月9日 通常運行を再開いたします。

6. 本件に関する問合せ先

横芝光町企画空港課デジタル推進室 TEL 0479-84-1279